

1学年だより

No. 23 2019. 12. 13 (金)

白石市立白石中学校

第1学年 学年主任 小形 潤矢

「職業人に聞く会」から

12月12日(木)、白石市役所の協力をいただき、4つの業種の方から仕事に就いたきっかけ、やりがいを感じるなどについて講話いただきました。

講話① (自衛隊)



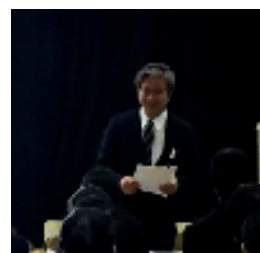
講話② (保育関係)



講話③ (福祉関係)



講話④ (建築関係)



1組

○ M. Y 君

自衛官の人は何であんなに苦勞して人を助けたいのかなと思っていました。話を聞いて、そうなんだと納得できました。私もこんな人達になりたいと思いました。

○ N. H さん

一番興味が湧いたのは、保育関係の仕事です。子どもの気持ちに寄り添うこと、子どもの気持ちになってみること、そして理解してあげることが大切だと聞きました。また、子どもが「楽しい」と思える仕掛けを考えるなど、とてもやりがいがありそうだと思います。

2組

○ S. M 君

一番聞きたかったことは「やりがい」と「職に就いたきっかけ」でした。4つの職業のやりがいについて共通していたのは「笑顔」でした。僕も将来、人の笑顔をつくれる仕事に就きたいです。

○ S. H 君

自衛官の方々の話を聞いて、自衛官に対して興味を持ちました。僕はあまり力仕事得意ではないのですが、それ以外にもいろいろな科があり、力仕事を必要としない科もあったので、自衛官を将来の夢のひとつとして考えてもいいかなと思いました。

3組

○ K. Y 君

僕が一番印象に残ったことが2つあります。1つは自衛官の方が言っていた「訓練できないことが実践でできない」という言葉です。2つ目は建築の佐藤さんが言っていた臨機応変に行うこと、的の夢のことです。これからの将来に必要なと思うので、忘れないようにしたいです。

○ K. R 君

僕の周りにも大工がいて、いろいろなことを教えてもらったり、家でも自分で物を作ったりと、ものづくりに興味がありました。将来は大工になりたいと思っていたので、話を聞けてとてもよかったです。

4組

○ S. S 君

僕は今までどの職業に就こうか悩んでいました。今回の話を聞いて、保育士になりたいと思いました。その理由は、子ども達に仲良くなってもらいたいこと、子どもの笑顔が見たいことです。悩みが解けたので、よかったです。

○ K. Y 君

夢を持つことが大事だったり、人のために何かをしようとしたりと様々な方の話を聞いて、僕も夢を持とうと思いました。また、職業に対しての思いがあって、すごいと感じました。今回の話を将来に役立てたいです。

編集後記 今回の講話を通して、将来の夢や2年生で行う職場体験・立志式に向けての意欲が高まっていくことを期待しています。